

前橋工科大学 主催 | 前橋工科大学 総合デザイン工学科 主管
専門講座 第2回

前橋工科大学客員教授

宮崎 桂 氏

「サインデザインから学ぶ美しい環境」

駅や空港、道路やさまざまな施設の中で、サインは人を導く重要な役割をしています。もしもサインがなかったら、利用者はどこへ行くのも大混乱。さりとうるさい表示は場を乱します。日常皆さんが利用するさまざまな施設で、サインはどのように存在し、どのようにデザインされているのか？環境をよくするのも、煩雑にするのもサインのあり方しだいです。身の回りのサインをウォッチングすることで、建築や街、美しい環境について考えてみましょう。

日時 **12月19日 | 土 | 3限 12:50 ~ 14:20**

会場 **前橋工科大学 1号館 1階 多目的ホール**

事前申込不要

聴講自由

宮崎 桂 (前橋工科大学客員教授)

サインデザイナー

東京生まれ。東京芸術大学、同大学院修了。2002年株式会社KMDを設立、代表取締役。

専門は建築空間のサイン計画、環境グラフィック、色彩計画。

SDA賞グランプリ、経済産業デザイン賞、グッドデザイン賞など受賞歴多数。

公益社団法人日本サインデザイン協会副会長。公益社団法人商業施設技術団体連合会理事。

主な作品：東京国際フォーラム、京都国立博物館、

台湾客家文化センター等の公共建築のサイン計画、

電通本社、パナソニック電工本社等のオフィスのサイン、青山学院大学相模原キャンパス、

多摩大学湘南キャンパス等の学校のサイン、中部国際空港の色彩計画等。

施設の大小を問わず、ユニークなデザインの展開を目指しています。

著書：体感するサインデザイン (六耀社)

